

市長の
対話ノート



No. 86

新年度予算の特徴

新しい年度が今日から始まりました。この予算で市民のくらしが少しでも向上するように最大限努力をいたします。どうぞよろしくお願いたします。

実のところ、この予算編成で大変苦労しました。それは支出では

発展計画や市民要求を実現したい気持ち一杯ですが、それに見合う収入が不況等でどうしても確保することができなかったからです。

そこで今年度の予算の特徴はと申しますと、「来年以降の事業化のための準備と都市機能を生かした諸行事、催しものによる活力」を求める予算ということになります。具体的には、ふるさとセンターの基本設計と公共下水道の設計、そして長木沢ダムと周辺開発計画等を実施します。またインターハイヤ「まごころ秋田」キャンペーン

ンでのふるさと芸能大会、全県植樹祭や第一回東北マスターズ大会、全国高校トランポリン大会等々の新しい受け入れ大会がそれています。これらの仕事の中からいろいろものを学びとると同時に、大館の産業と観光を積極的に売り出すこと、更には来年以降の新しい事業化への準備を整える年だと考えています。どうぞ今年度も多くの市民からのご提案と、ご協力をお願い申し上げます。

留山健治

活力のある住みよいまちづくり

59年度は、厳しい財政状況の中で、「給合開発計画」に基づいた5つのまちづくりの予算を組み、「活力のある住みよいまちづくり」を目指していきます。今年度予算の中から主な事業をお伝えします。



▲今年度で全面完成する長根山運動公園

住みよい福祉のまちづくり 下水道の調査費・身障者に タクシード代補助

- ◆生活環境の整備
 - ・神明児童公園新設事業 九六九万円
 - ・長根山運動公園修景施設整備工事費 一億一、一二一万円
 - ・都市下水道工事費 六、九一八万円
 - ・道路維持費一億二、七二五万円
 - ・道路新設改良費 三億三、五九二万円

- ◆福祉の充実
 - ・長木保育所改築事業費 一億四一六万円
 - ・敬老見舞金 一〇〇万円
 - ・心身障害者にタクシー料金(基本料金)の補助 一九〇万円
 - ・更生訓練「ことばの教室」指導員設置費 一三四万円
 - ・敬老会 一、〇二〇万円

- ◆安全の確保
 - ・交通安全施設工事(カーブミラー25カ所、ガードレール新設150m、ライン敷設70km) 一、一五〇万円
 - ・公害防止設備資金融資金利子補助金 一二四万円
 - ・河川汚染調査 一一九万円
 - ・広域消防負担金 四億四五三万円
 - ・防火水槽や消火栓の新設、維持管理費 四、四九二万円

- ◆健康を守る
 - ・脳卒中・がん・循環器等予防検診事業 四、〇九三万円
 - ・結核予防費 一、〇四三万円
 - ・一歳半児童健康診査、予防接種費など 六、四九三万円
 - ・はり、灸、マッサージ施術費助成費 二六六万円
 - ・老人保健特別会計へ繰出金 一億二、九九七万円
 - ・伝染病隔離病舎建設費 六、〇六〇万円

安全と健康なまちづくり 伝染病隔離病舎を建設

- ・獅子ヶ森市営住宅建設事業費 二億九、七一九万円
- ・福祉資金の貸付金 一、〇〇〇万円
- ・老人クラブ補助金 七九九万円
- ・へき地保育所委託料 九、〇〇〇万円
- ・勤労者共済会補助 一八八万円
- ・勤労者住宅生協預託金 五、〇〇〇万円
- ・障害者福祉都市推進事業 九〇五万円

中小企業の皆さんへ 融資と貸付のご案内

市では、中小企業の経営安定と設備の近代化を図るため、預託金を引き上げるなど各種制度を充実しました。大いに活用してください。

〈融資あつせん制度〉

市内一年以上、住所または事業所を有し、中小企業信用保険法に該当する事業を営む方が対象で、市が信用保証協会に二億千五百七十万円預託しています。

融資額・五百万円
保証額・市が全額負担
貸付期間・運転資金、設備資金ともに五年以内

〈機械類貸付制度〉

今年度からは、工業用の機械器具だけでなく商業用のコンピュータやワープロなどの事務機も該当になり、三千五百五十万円を予定しています。

対象・市内に事業所を有する中小企業者
限度額・三百万円
〈商工中金への預託金〉

商工組合中央金庫の大口融資を必要とする方に、同金庫へ一億五千万円の預託をさせていただきます。
申込みおよび問合せ・商工観光課
☎49-3111内線283

